

情報収集ツールとしてのインターネットの メリットとデメリット

インターネットは、私たちにとってもっとも身近な情報収集ツールのひとつとなっています。しかし、インターネットには、メリットもあればデメリットもあります。インターネット上の情報をうまく活用するためには、そうした特徴をきちんと理解しておくことが重要です。

情報収集ツールとしてのインターネットの特徴

【メリット】

○24時間いつでも最新の情報を得ることができる

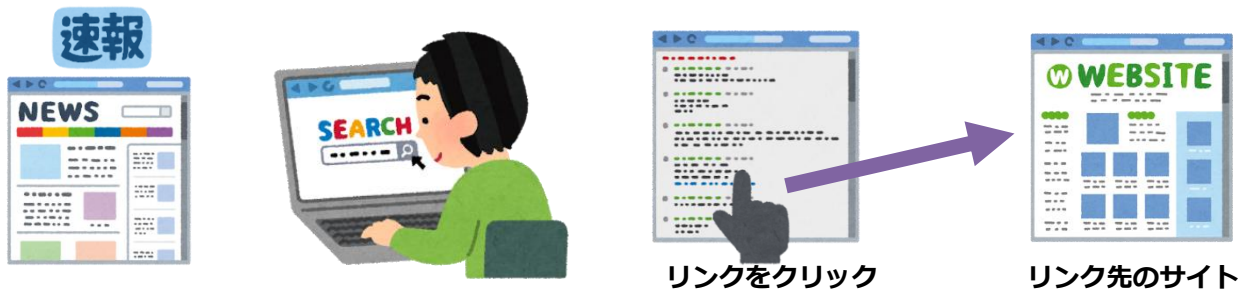
インターネットでは絶えず情報が更新されているので、いつでも新しい情報を手にすることができます。

○ほしい情報を検索できる

キーワードで検索すると、それに関連した情報を簡単に見ることができます。

○リンク先にアクセスすることができる

インターネットのページには、他のページのURLが埋め込まれたリンクがつけられていることが多く、リンク先をたどっていくことで、その情報についてよりくわしく調べることが可能です。



【デメリット】

○情報の中には、うそや間違った情報が少なからず存在する

インターネットでは、誰でも匿名で手軽に情報を発信することもできます。テレビや新聞などのメディアのように、その情報が正しいものかチェックされることも、もちろんありません。そのため、インターネットには、うそや間違った情報も少なからず存在するのです。

インターネット上のうそや間違った情報を信用して広めてしまうと、トラブルを招いてしまうこともあります。

【情報収集の際、意識した方がよいこと】

- ・情報が掲載された時期を確認する(その情報が古いものでないかを確認する)
- ・情報が載っているサイトや、情報の提供元が信頼できるかどうかを確認する
- ・インターネットだけを見てその情報を判断するのではなく、書籍や新聞、テレビなど複数のメディアからも情報を集める



○○について

=====

=====

掲載日:2020/○/○

インターネットは情報収集ツールとしてとても便利な反面、うそや間違った情報も存在するというデメリットもあります。そのことを頭に入れ、インターネット上の情報をそのままのみにするのではなく、その情報の正しさを自分で確かめる習慣をつけましょう。